

胃・大腸・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検診

検診名 検診料(自己負担)	対象年齢 (平成21年 3月31現在)	内 容	こんな人は要注意！
胃がん検診 3,675円(800円)	40歳以上	胃部X線間接撮影：バリウムを飲んで、胃エックス線写真を7枚撮影します	・塩辛く味付けの濃いものが好き ・毎日大量に飲酒する ・ふだんから胃の調子が悪い ・慢性的な胃炎がある ・やせた、黒いタール便 *自覚症状がないことも多い
大腸がん検診 1,575円(300円)	40歳以上	便潜血検査(2日法)：採便された便の中に血液が含まれているかを検査します	・動物性脂肪を多く摂っている ・食物繊維(野菜など)が少ない ・便に血や粘液が混じる ・下痢と便秘を繰り返す ・腹痛、便が細い・出にくい
前立腺がん検診 1,890円(400円)	50歳以上 男性	PSA値測定(血液検査)：血液の中に含まれるPSA(前立腺特異抗原)を測定します	・尿の出が悪い *自覚症状がないことも多い
肝炎ウイルス検診 3,400円(500円)	①40歳の方 ②41歳～76歳で、右記に該当する方	血液検査：腕から少量の採血を行いB型・C型肝炎ウイルス検査をします	・過去に肝機能検査で異常を指摘された方 ・輸血等をする広範囲な外科的処置を受けた方 ・妊娠分娩時に多量に出血した方 ・過去に肝炎検診を受けたことがない方

平成20年度 がん検診・肝炎ウイルス検診が始まります

揖斐川町では、平成20年度も4月からがん検診を実施します。総死亡の約3割を占める「がん」ですが、検診等により、早期に発見され治療につながった「がん」は、治る率も高く、がんによる死亡を減らしてくれそうです。対象の年齢になりましたら、年に1度の検診を受診しましょう。対象年齢になられた方と、平成19年度に受診された方は案内をお送りしますが、それ以外の方で受診を希望される方は揖斐川保健センターまでお申し込みください。ただし、自覚症状のある方は、検診を待たずに早めに病院受診されることをお勧めします。

また、新たに肝炎ウイルス検診を同時実施します。40歳になられる方は全員にご案内します。41歳以上の対象となる方で希望される方は、保健センターまでお申し込みください。

子宮・乳房がん検診

検診名 検診料(自己負担)	対象年齢 (平成21年 3月31現在)	内 容	こんな人は要注意！
子宮(頸)がん検診 3,150円(700円)	20歳以上 女性	細胞診：膣内に綿棒またはヘラを挿入し細胞を採取して行います。内診を行います	・不正出血、おりものがある ・妊娠、出産回数が多い ・性交渉の相手が多い ・タバコを吸っている
乳房がん検診 3,150円(500円)	30歳以上 女性	視触診：乳房のくぼみや引きつり、しこり等が無いかな診ます 超音波検査：仰向けになり、超音波を当て、乳房の画像を見ます	・乳房のしこりや異常がある ・乳首の微少出血がある ・母、姉妹が乳がんにかかった ・出産したことがない、初産が高齢
乳房X線撮影 1,575円(200円)	40歳以上 女性	左右の乳房を側面から1回ずつレントゲン撮影します	・高たんぱく・高脂肪の食事が多い

※検診に必要な情報を検診実施機関に提供させていただきますのでご了承ください。

※自己負担金は、変更することがありますのでご了承ください。

詳細な日程は折り込みの保健カレンダーをご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、揖斐川保健センターへ(TEL 23-1511)

麻しん及び風しん混合予防接種(3期及び4期)が追加されました。

麻しん及び風しん混合予防接種の対象者は

- 1期 生後1才以上2才未満児
- 2期 就学前1年間にある児
- 平成20年度4月より、
- 3期 中学1年生に相当する年齢
- 4期 高校3年生に相当する年齢

の方にも、麻しん風しん混合予防接種を受ける機会が追加されました。2期・3期・4期の対象者には、個別に予防票を郵送しますので、町内の医療機関に予約してから受診しましょう。

(なお、医療機関は保健カレンダーを参照してください。)

受診の際は、予防票と母子健康手帳を持参ください。

・麻しん及び風しんの両方に罹患した方は、混合予防接種を受けることができます。

麻しんまたは風しんいずれかに罹患した場合は、混合予防接種ができます。

※母子健康手帳が無い場合は、揖斐川保健センター(TEL 23-1511)までご連絡ください

平成20年4月から

メタボリックシンドロームに着目！

揖斐郡揖斐川町上南方165-1

〒501-0603

揖斐川保健センター（健康増進課）

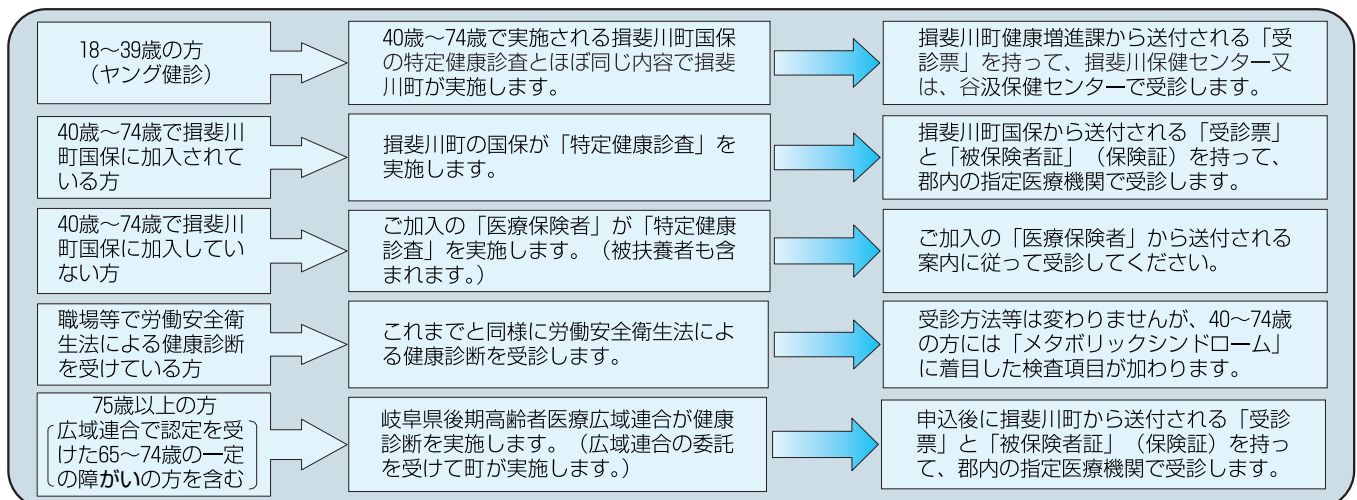
電話：0585-23-1511

特定健診・特定保健指導制度が始まります！

これまで町が実施していた「基本健診」は20年3月末で終了となり、皆さんがそれぞれ加入されている国民健康保険、共済組合、政府管掌健康保険等の「医療保険者」が、「メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）」に着目した健診（特定健康診査）を実施します。

また、その健診結果で「メタボリックシンドローム」やその「予備群」と判定された方に、「医療保険者」が積極的な保健指導（特定保健指導）を実施することとなりました。

平成20年4月からの健診は…

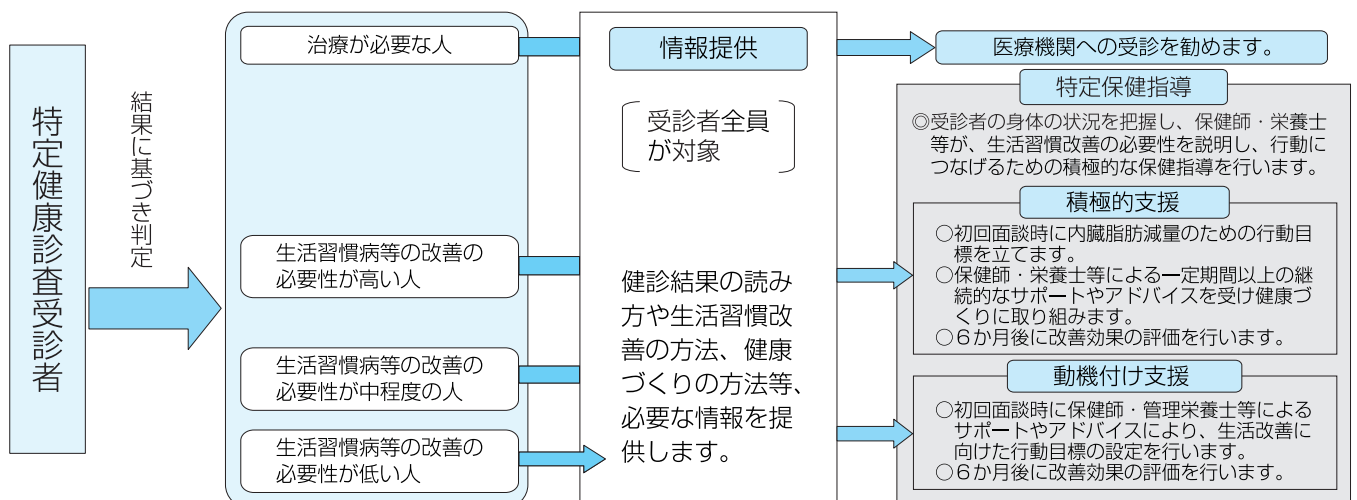


※上記の健康診査・健康診断以外にこれまで町が実施していた「がん検診」・「結核健診」等は、これまでどおり揖斐川町が実施します。

※65歳以上で要介護認定を受けていない方の心身の状況をチェックする「生活機能検査」は、「特定健康診査」と同時に行います。

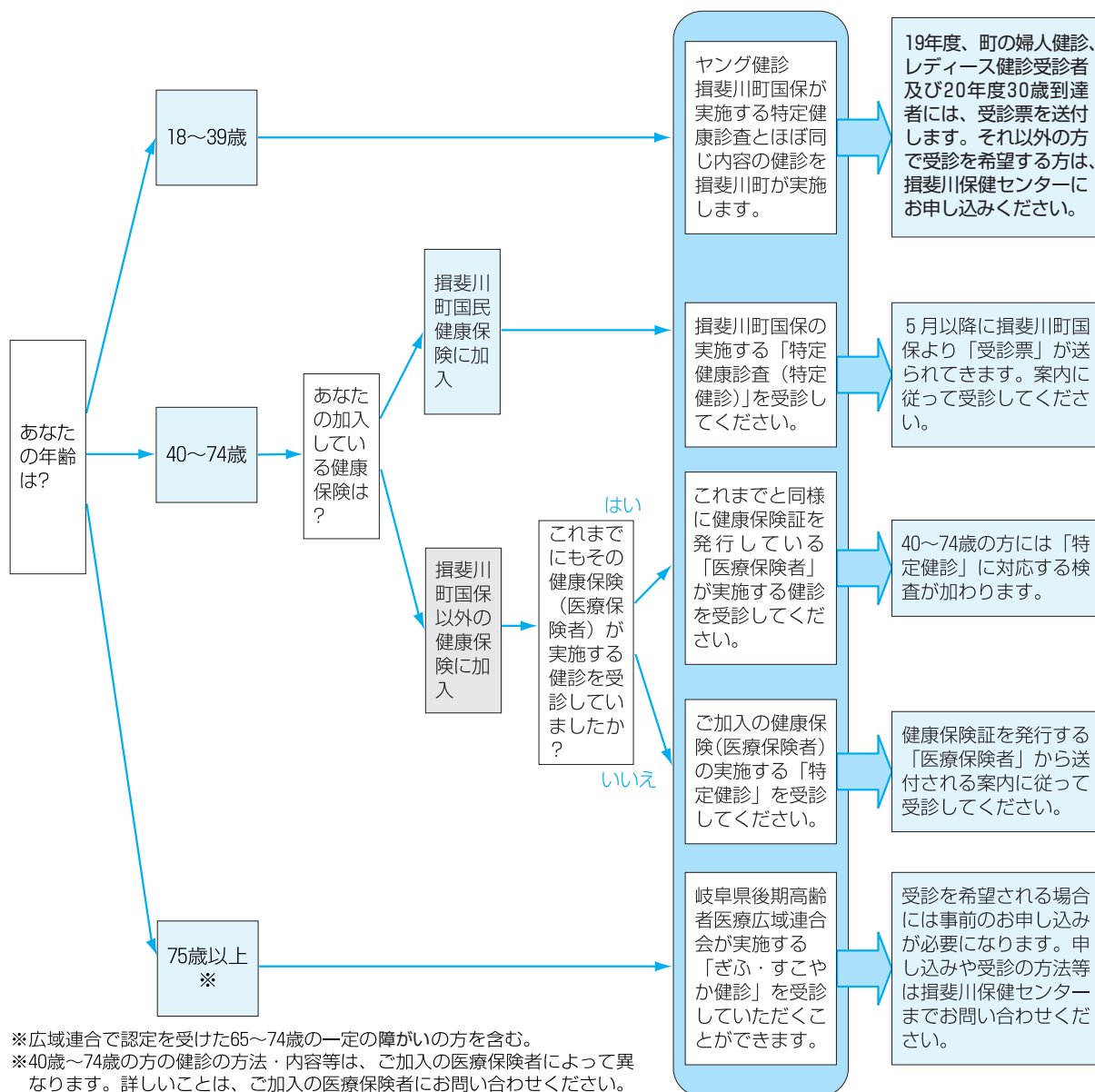
特定健康診査の結果に基づいた新しい保健指導がスタート！

40歳から74歳の方には、「メタボリックシンドローム」等の生活習慣病予防のため、「特定健康診査」の結果から生活習慣等の改善の必要性に応じて3つのグループに分け、生活・運動・食習慣改善に向けて専門家（保健師、栄養士等）によるサポートやアドバイスをを行います。この新しい保健指導を「特定保健指導」といい、皆さんが加入されている「医療保険者」が実施します。



平成20年4月からの健診は？

あなたの受診する健診は…



新生児聴覚検査費の助成をはじめます

赤ちゃんは、言葉はしゃべれなくても、ご両親の声や周りの音を聞いて、言葉を覚え、その意味を理解して成長していきます。しかし、生まれつき耳のきこえに障がいがあるお子さんが、千人に1～2人生まれると言われています。

聴覚障がい、赤ちゃんのうちに発見し、適切な支援をしてあげることによって、成長発達を促すことができます。と言われていたもので、新生児聴覚検査を受けましょう。新生児聴覚検査とは、生後1～2日目の入院中の赤ちゃんを対象に、自然睡眠中に頭に専用の器具を貼りつけて、ささやき声くらいの小さな音を聞かせて、音が聞こえたときに出る脳波の一種を検査する方法です。検査の申込みは、出産予定の医療機関になります。検査費用は医療機関によって異なりますが、約4500円～7000円です。3月31日までに検査を受けられた方には、検査費用の一部を岐阜県が補助していましたが、4月1日以降の検査はこの補助がなくなります。これを受けて、揖斐川町では4月1日以降に検査を受けられた方へ、検査費の助成を行います。

★対象者 4月1日以降に検査を受けた新生児（住民票が揖斐川町にある児）の保護者

★助成金額 3000円（検査料が3000円に満たない時はその額）

★申請方法 妊娠届出時に説明します。既に妊娠届出をされた方で、出産予定日が4月1日以降の方には、個別に案内します。

★申請場所 揖斐川保健センター

TEL 2311511